

市長メッセージ(米軍関係全員検査の終了等について)

本日は、米軍基地関連の新型コロナウイルス陽性確認者を巡る状況のご報告と、秋冬の本格的な観光シーズンを前に、引き続きの生活上のご留意、また、本市として関連条例の市議会提案に向けた取組状況についてご報告をさせていただきたいと思っております。

まず、現在まで15名にのぼる多数の陽性確認がなされた米軍基地関連の現況につきまして、ご報告をいたします。

本件については、この間、市議会、京都府とも連携して、防衛省、米軍に対して万全な対策を求めてきたところですが、

まず、

一つ、本市として強く求めてきた、米軍、軍属など関係者の方全員のPCR検査の実施につきまして、去る9月3日までに、全て終えていただき、結果、これまで陽性確認されている15名以外はすべて陰性だったこと。

一つ、既にご報告しましたとおり、基地勤務の日本側従業員、敷地内の工事関係者、出入りされている方など、丹後保健所が中心となり、一定幅を広げた範囲で合わせて73名、検査を実施いただき、その結果、すべて陰性だったこと。

一つ、15名の陽性確認者につきまして、9月8日までに全員回復され、入院等の措置が解かれましたこと、かつ、8月13日以降は、これ以外の新規の陽性確認者は一切確認されていないこと。

など、京都府と共に、防衛省、米軍より、ご報告、ご確認いただいたところです。

市民の皆様にはこの間ご心配をおかけしましたが、このように、現在、米軍関係の陽性確認者は、現時点では全て解消をいただいたところであり、医療関係者をはじめ、京都府、防衛省、米軍当局など関係者の皆様の、この間のご努力、ご尽力に率直に感謝申し上げます次第です。

ただ、大切なのは今後共の徹底した対応であり、本市として、今後とも感染拡大防止のための万全な対応を、引き続き、強く要請すると共に、京都府、防衛省、米軍など関係機関と一緒に、緊張感をもって必要な対応にしっかりと努めてまいります。

さて、暑い時期がまだまだ続いておりますが、そうこうするうちに、いよいよ秋冬の本格的な観光シーズンを迎えます。

市民の皆様には、引き続き、普段の生活の中で感染予防をしっかり徹底をお願いいたしますと共に、本市として、本格的な秋冬の観光シーズンを前に、市民の皆さんの万全な感染予防の確保を第一に、同時に、安全、安心な観光の受け入れを丁寧・着実に進めていく、このことを確実に両立していくことを目的として、このためのまちの理念と努力のルールを定める市の条例案を、現在、企画をしております。

感染からの安全安心な市民生活と、市民生活を支える大切な観光事業を、確実に両立させていく、そんな願いを込めたまちのルールを定めたいと願っています。

この条例の原案に対し、来週18日まで広く市民の皆さん、市内外の皆さんのご意見を募集し、その後議会へのご提案を目指しております。本市のホームページにご案内しておりますので、可能でしたらご参照いただき、ご意見を賜りましたら、幸いです。

いずれにしましても、これから秋冬の観光シーズンなどを迎える前に、私たちとして大切なことは、どんな時期、どんな場合であっても、感染予防の重要性を常に自覚し行動する、感染予防を引き続き自ら普段の生活の中でしっかり徹底することです。

① 社会的距離(できるだけ2m(最低1m))の確保、②マスクの着用、③こまめな手洗い、そして、3密(密集、密接、密着)の回避です。

さらには、飲食時の大声を控えるなどの予防エチケット、行動にあたっての体調の判断、そして、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹底的に行っていただきたい、と思います。

そして最後に、心を込めて繰り返しお伝えいたしたいと思います。
というのも、このような状況にあって、もしこの先も含め、市内の方の感染がさらに確認されても、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、誹謗、中傷などは、決して私たちとして行わない、ということです！

むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としてもこれを全力で支援してまいります。

いずれにしても、今大切なことはなにより、感染予防の徹底です。市民全体で感染予防対策に取り組み、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和2年9月11日

中山 泰